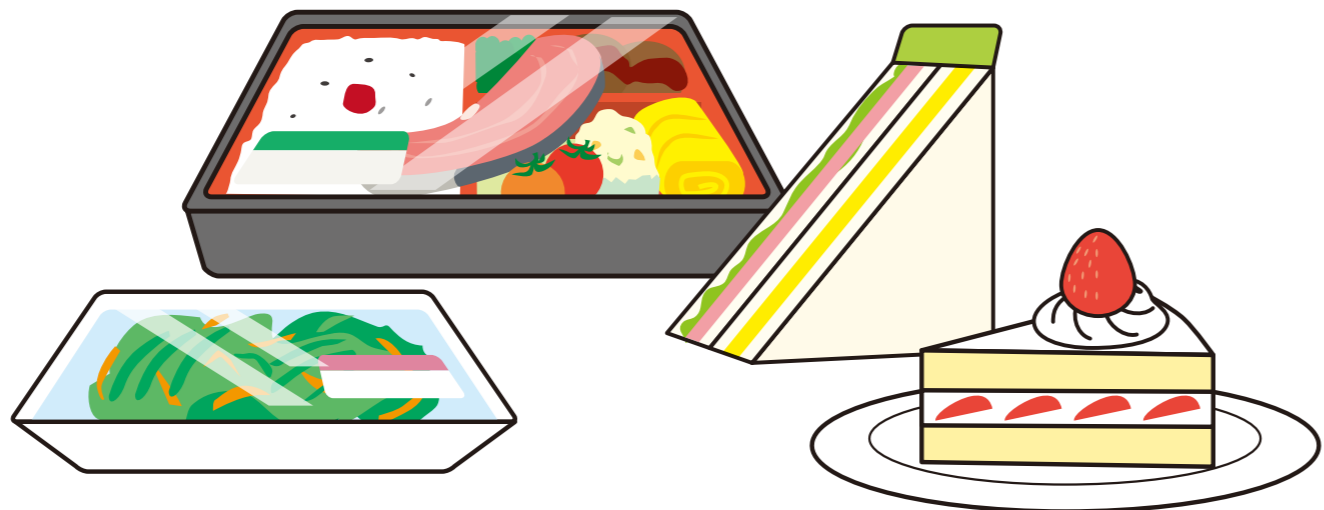



消費期限と賞味期限の違い

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類があります。どちらも、開封していない状態で表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

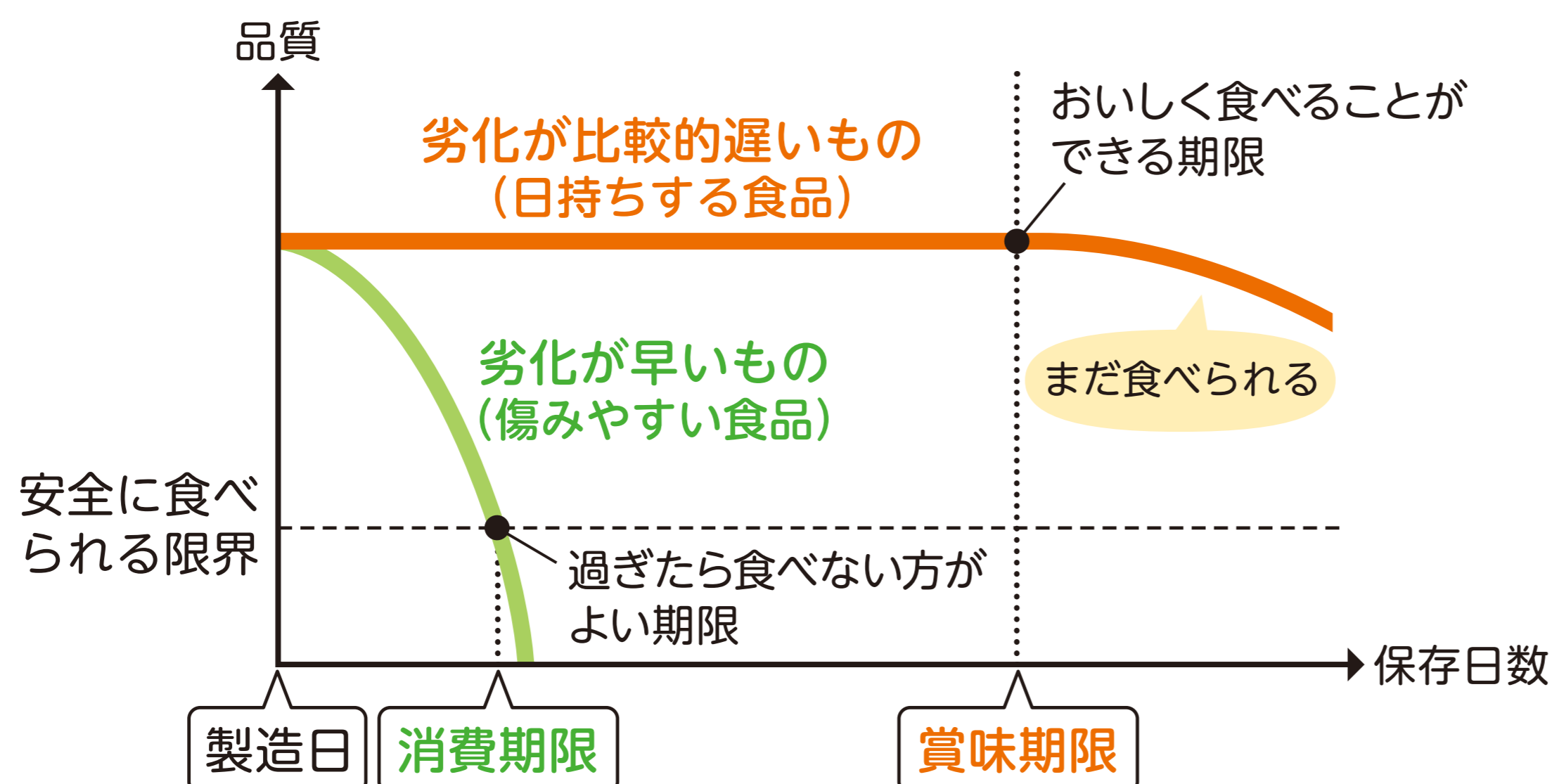
では、この2つの違いについて、皆さんは正しく説明できますか？
あらためて詳しく確認してみましょう。



消費期限	賞味期限
<p>安全に食べられる期限。 期限を過ぎたものは食べない方がよいです。</p>	<p>おいしく食べられる期限。 期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。</p>
<p>対象の食品 弁当、サンドイッチ、惣菜、ケーキなど</p> 	<p>対象の食品 スナック菓子、カップめん、缶詰、レトルト食品、ハム・ソーセージ、卵、牛乳など</p> 



消費期限と賞味期限のイメージ



賞味期限の直前や、過ぎてすぐに食品を捨ててしまっていないか？もし、まだ食べられるものを廃棄しているとしたら、非常に「もったいない」と思いませんか？

このように、消費期限・賞味期限の違いを正しく理解することは、食品ロスを減らすためにとても重要なことです。

※消費期限及び賞味期限ともに、定められた方法により保存した場合の限界。